

表1 外国資本によるタイへの直接投資額（申請ベース）

（単位：件、100万バーツ、％）

2023年1-3月				2024年1-3月				2025年1-3月				伸び率（2024/2025）	
国・地域	件数	金額	割合	国・地域	件数	金額	割合	国・地域	件数	金額	割合	件数	金額
韓国	4	31,451	21.6	シンガポール	65	42,505	25.8	香港	68	135,159	50.5	142.9	419.0
シンガポール	28	29,726	20.4	中国	141	34,140	20.7	中国	274	47,308	17.7	94.3	38.6
日本	50	23,179	15.9	香港	28	26,040	15.8	シンガポール	110	38,075	14.2	69.2	△10.4
中国	36	22,951	15.8	台湾	28	18,538	11.2	日本	75	25,111	9.4	8.7	72.1
ドイツ	9	4,839	3.3	オーストラリア	8	17,248	10.5	台湾	34	4,756	1.8	21.4	△74.3
その他	72	33,329	22.9	その他	163	26,377	16.0	その他	57	17,254	6.4	△65.0	△34.6
合計	199	145,475	100.0	合計	433	164,848	100.0	合計	618	267,663	100.0	42.7	62.4

表2 外国資本によるタイへの直接投資額（認可ベース）

（単位：件、100万バーツ、％）

2023年1-3月				2024年1-3月				2025年1-3月				伸び率（2024/2025）	
国・地域	件数	金額	割合	国・地域	件数	金額	割合	国・地域	件数	金額	割合	件数	金額
シンガポール	43	42,441	24.3	中国	164	68,283	34.4	シンガポール	77	156,420	42.4	22.2	190.4
中国	54	33,498	19.1	シンガポール	63	53,863	27.2	香港	55	132,761	36.0	83.3	446.6
日本	97	27,882	15.9	香港	30	24,287	12.2	中国	249	46,697	12.7	51.8	△31.6
韓国	6	19,574	11.2	オーストラリア	5	14,840	7.5	日本	44	8,710	2.4	△49.4	△32.4
米国	7	13,907	8.0	日本	87	12,885	6.5	台湾	33	7,220	2.0	32.0	△3.3
その他	127	37,627	21.5	その他	123	24,188	12.2	その他	72	16,702	4.5	△41.5	△30.9
合計	334	174,929	100.0	合計	472	198,346	100.0	合計	530	368,510	100.0	12.3	85.8

（出所）表1、表2ともBOI資料を基にジェトロ作成

表3 タイ・外国資本によるBOI申請ベース金額および件数

(単位：件、100万バーツ、%)

産業	2024年1-3月		2025年1-3月		伸び率（2024/2025）	
Sカーブ産業（注1、2）	件数	金額	件数	金額	件数	金額
電気電子・エレクトロニクス	96	75,169	122	87,814	27.1	16.8
自動車・同部品	68	20,124	72	23,499	5.9	16.8
農業・加工食品	66	13,182	61	12,719	△7.6	△3.5
観光	6	6,042	10	9,261	66.7	53.3
石油化学・化学	52	16,990	81	13,942	55.8	△17.9
合計	288	131,507	346	147,235	20.1	12.0
新Sカーブ産業（注1、2）						
医療	15	2,893	25	8,034	66.7	177.7
バイオテクノロジー	5	1,237	5	426	－	△65.6
デジタル	34	17,418	40	94,753	17.6	444.0
航空	1	749	3	1,798	200.0	140.1
自動システム・ロボット	5	650	9	1,817	80.0	179.5
防衛	0	0	0	0	－	－
人材開発・教育	0	0	0	0	－	－
合計	60	22,947	82	106,828	36.7	365.5
総合計	348	154,454	428	254,063	23.0	64.5

表4 タイ・外国資本によるBOI認可ベース金額および件数

(単位：件、100万バーツ、%)

産業	2024年1-3月		2025年1-3月		伸び率（2024/2025）	
Sカーブ産業（注1、2）	件数	金額	件数	金額	件数	金額
電気電子・エレクトロニクス	93	86,977	93	79,840	－	△8.2
自動車・同部品	62	29,991	68	18,444	9.7	△38.5
農業・加工食品	78	17,128	82	23,805	5.1	39.0
観光	3	1,779	7	9,700	133.3	445.3
石油化学・化学	53	10,944	83	18,305	56.6	67.3
合計	289	146,819	333	150,094	15.2	2.2
新Sカーブ産業（注1、2）						
医療	21	3,727	28	6,838	33.3	83.5
バイオテクノロジー	4	704	6	3,259	50.0	362.9
デジタル	61	21,313	24	222,736	△60.7	945.1
航空	0	0	2	90	－	－
自動システム・ロボット	8	1,187	5	1,851	△37.5	55.9
防衛	0	0	0	0	－	－
人材開発・教育	0	0	1	24	－	－
合計	94	26,931	66	234,798	△29.8	771.9
総合計	383	173,750	399	384,892	4.2	121.5

（出所）表3、表4ともBOI資料を基にジェトロ作成

（注1）タイ政府による用語で、ある産業が幼稚産業の段階から発展期を迎えてその後徐々に成熟してゆく様を アルファベットのS字になぞらえたもの。産業高度化に向けてタイ政府が重視する産業のうち、Sカーブ産業は既存産業でさらに競争力を強化したい分野で、新Sカーブ産業は新たに育成対象となる産業を指す。

（注2）Sカーブ産業と新Sカーブ産業それぞれの合計と総合計は、四捨五入の関係で必ずしも一致しない。

表5 外国資本によるBOI申請ベース金額および件数

(単位：件、100万バーツ、%)						
産業	2024年1-3月		2025年1-3月		伸び率（2024/2025）	
Sカーブ産業（注1、2）	件数	金額	件数	金額	件数	金額
電気電子・エレクトロニクス	91	76,274	117	87,758	28.6	15.1
自動車・同部品	66	20,016	70	23,233	6.1	16.1
農業・加工食品	22	3,935	25	4,696	13.6	19.3
観光	6	6,122	4	3,445	△33.3	△43.7
石油化学・化学	46	14,979	75	12,724	63.0	△15.1
合計	231	121,326	291	131,856	26.0	8.7
新Sカーブ産業（注1、2）						
医療	7	1,064	9	4,745	28.6	346.0
バイオテクノロジー	1	570	2	124	100.0	△78.2
デジタル	23	13,906	24	85,202	4.3	512.7
航空	1	200	3	1,798	200	799.0
自動システム・ロボット	4	647	9	1,817	125	180.8
防衛	0	0	0	0	－	－
人材開発・教育	0	0	0	0	－	－
合計	36	16,387	47	93,686	30.6	471.7
総合計	267	137,714	338	225,542	26.6	63.8

表6 外国資本によるBOI認可ベース金額および件数

(単位：件、100万バーツ、%)						
産業	2024年1-3月		2025年1-3月		伸び率（2024/2025）	
Sカーブ産業（注1、2）	件数	金額	件数	金額	件数	金額
電気電子・エレクトロニクス	90	86,839	89	79,334	△1.1	△8.6
自動車・同部品	56	26,063	57	15,274	1.8	△41.4
農業・加工食品	38	10,768	27	9,774	△28.9	△9.2
観光	2	1,775	3	4,790	50.0	169.9
石油化学・化学	36	9,128	76	17,526	111.1	92.0
合計	222	134,573	252	126,698	13.5	△5.9
新Sカーブ産業（注1、2）						
医療	9	1,884	13	2,276	44.4	20.8
バイオテクノロジー	2	483	5	3,219	150.0	566.5
デジタル	31	19,045	19	205,985	△38.7	981.6
航空	0	0	1	20	－	－
自動システム・ロボット	8	1,187	5	1,851	△37.5	55.9
防衛	0	0	0	0	－	－
人材開発・教育	0	0	1	24	－	－
合計	50	22,599	44	213,375	△12.0	844.2
総合計	272	157,171	296	340,073	8.8	116.4

（出所）表5、6ともBOI資料を基にジェトロ作成

（注1）タイ政府による用語で、ある産業が幼稚産業の段階から発展期を迎えてその後徐々に成熟してゆく様を アルファベットのS字になぞらえたもの。産業高度化に向けてタイ政府が重視する産業のうち、Sカーブ産業は既存産業でさらに競争力を強化したい分野で、新Sカーブ産業は新たに育成対象となる産業を指す。

（注2）Sカーブ産業と新Sカーブ産業それぞれの合計と総合計は、四捨五入の関係で必ずしも一致しない。